

学習成績のつけ方と通知表の成績の見方

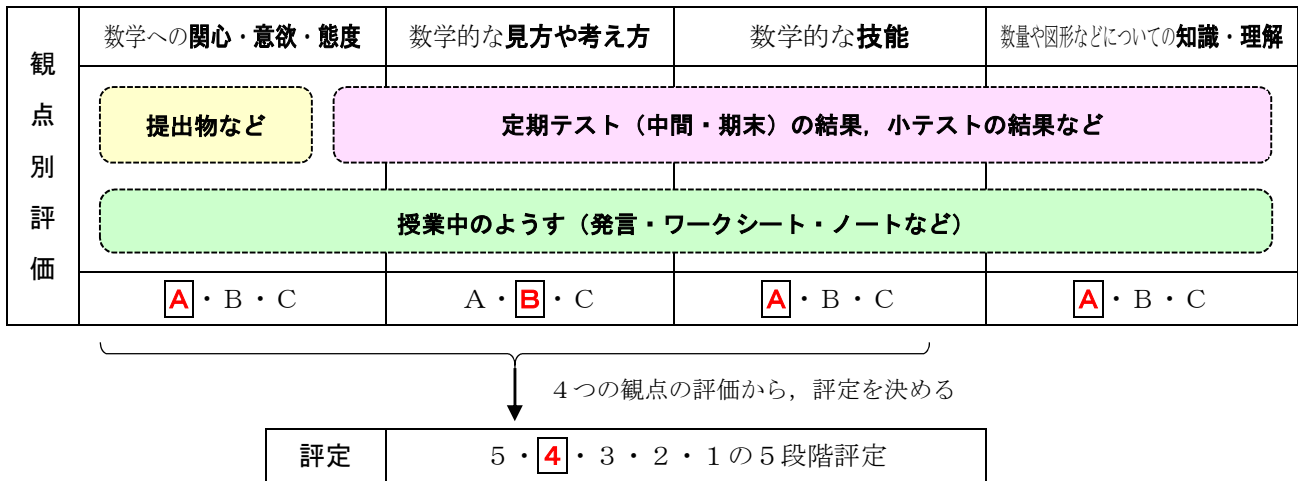
令和元年 6月 高知市立西部中学校

西部中学校の通知表の成績の見方を説明します。特に1年生は、初めて「5」～「1」の5段階評定で成績が出されるので、気になることと思います。

まず、成績はテストの点数だけで決まるわけではありません。他にも、授業中のようすや提出物の状況など、いろいろな要素によって決められます。テストだけではなく、授業に集中し、プリントなどの提出物をきちんと出すようにしてください。

また、5～1の評定は、各教科の観点の達成度（A・B・C）によって総合的につけます。観点は、技能や意識・理解など4つ（国語のみ5つ）で、数学の場合、下の図のようになっています。

1 通知表の成績のつけ方のイメージ（数学の場合の例）



2 通知表の5段階評定

評定	各教科の目標の実現状況	補 足
5	十分満足できるもののうち、特に程度が高い状況	昨年度に引き続き、文部科学省が示している評価方法に基づき、3 [○] や4 [×] などの表記を使わず、5・4・3・2・1の5段階で表すことにします。
4	十分満足できる状況	
3	おおむね満足できる状況	
2	努力を要する状況	
1	一層努力を要する状況	

3 1・2年の音楽、美術、技術・家庭の成績（半年ごとに成績をつけます）

教科	学年	前期（4～10月）	後期（10～3月）	成績の示し方
音楽	1・2年	前期内容を評価	後期内容を評価	学期ごとではなく、1年間を前期・後期に分けて成績を出します。前期分の成績は通知表の2学期の欄に、後期分の成績は3学期の欄に表示します。1学期の欄は空欄となります。
美術	1・2年	前期内容を評価	後期内容を評価	
技術	1年	家庭分野を評価	技術分野を評価	
家庭	2年	技術分野を評価	家庭分野を評価	

※ 3年は、高校入試の資料の関係で、学期ごとに成績をつけます。